



平成18年10月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年9月22日

上場会社名 株式会社エイチ・アイ・エス

（コード番号：9603 東証第一部）

（URL <http://www.his-j.com>）

問い合わせ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 鈴木 芳夫

TEL：(03)5908-2070

責任者役職・氏名 代表取締役専務 行方 一正

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

（内容）法人税等の計上基準については、一部簡便的な方法により算出しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

（内容）当連結会計期間より企業会計基準4号「役員賞与に関する会計基準」（平成17年11月29日企業会計基準委員会）を適用しております。この結果、販売費及び一般管理費が22百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ22百万円減少しております。なお、役員賞与引当金は「その他流動負債」に含めて表示しております。

また、当連結会計期間より「固定資産の減損に係る会計基準」（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号平成15年10月31日）を適用しております。この結果、税金等調整前四半期純利益が74百万円減少しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結（新規）3社（除外）-社 持分法（新規）1社（除外）-社

2. 平成18年10月期第3四半期財務・業績の概況（平成17年11月1日～平成18年7月31日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

（注）記載の金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高 (対前年同四半期増減率)		営業利益 (対前年同四半期増減率)		経常利益 (対前年同四半期増減率)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年10月期第3四半期	226,053	(14.2)	2,663	(63.0)	3,370	(45.7)
17年10月期第3四半期	198,021	(12.0)	1,633	(25.9)	2,313	(41.5)
(参考)17年10月期	290,593		5,473		6,483	

	四半期（当期）純利益 (対前年同四半期増減率)		1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期（当期）純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
18年10月期第3四半期	1,952	(19.0)	58	47	-	-
17年10月期第3四半期	2,411	(270.1)	72	20	-	-
(参考)17年10月期	6,340		188	85	-	-

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

平成16年12月20日付で普通株式1株につき1.5株の割合をもって株式を分割いたしました。なお、平成17年10月期第3四半期及び平成17年10月期の1株当たり四半期（当期）純利益は、当該株式分割が期首に行われたものとして算定しております。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

上記経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等につきましては、添付資料の1頁をご参照ください。

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
18年10月期第3四半期	103,717		43,355		41.0		1,274 31	
17年10月期第3四半期	92,455		34,274		37.1		1,026 49	
(参考)17年10月期	80,929		41,209		50.9		1,233 20	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年10月期第3四半期	16,505	4,151	728	44,568
17年10月期第3四半期	11,096	1,833	604	45,497
(参考)17年10月期	603	3,202	567	32,557

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

上記財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等につきましては、添付資料の2頁をご参照ください。

3. 平成18年10月期の連結業績予想(平成17年11月1日~平成18年10月31日)

平成18年6月19日に公表した予想数値に変更はありません。

	売上高 (対前期増減率)	経常利益 (対前期増減率)	当期純利益 (対前期増減率)	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	336,000 (15.6)	8,250 (27.2)	4,400 (30.6)	131 80

(注) 1株当たり予想当期純利益の計算は、当第3四半期末の発行済株式数によっております。

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれております。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

〔業績予想に関する定性的情報等〕

上記業績予想に関する定性的情報等につきましては、添付資料の2頁をご参照ください。

[添付資料]

1 . 定性的情報

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における日本経済は、金利の上昇傾向、企業収益や雇用環境の改善などを背景に設備投資や個人消費は堅調に推移致しました。一方、原油価格の高騰については、徐々に日本経済全体に悪影響を及ぼしており、不安定な状況が依然続いております。

旅行業界を取り巻く環境としては、個人消費が堅調に推移する中、海外旅行需要にも明るさが見え、特に平成18年6月にドイツで開催されたFIFAサッカーワールドカップは、海外旅行需要を喚起する結果となりました。国際観光振興機構（JNTO）による平成18年5月から平成18年7月の3ヶ月間の日本人出国者数（暫定・推計値）は、前年の平成17年4月に起きた中国での反日デモ、竹島領有権問題などの影響で旅行手控え感が広まっていたことも相俟って、前年同期間比で5.3%増（21万4千人増）の425万4千人となり、出国者数の順調な伸びが確認されました。

このような状況のもと、当社グループの旅行事業においては、回復基調の旅行需要を積極的に捉えて取扱人数の増加に努めてまいりました。具体的には、早期取込を図るため、夏期の旅行商品を例年より早めに発表した「夏得キャンペーン」の展開や平成17年4月から平成18年3月における海外旅行取扱人数が旅行業界首位（当社単独）になったことを記念した「NO.1感謝セール」の実施など、引き続き集客の強化を図ってまいりました。インターネット販売に関しては、航空券・パッケージツアーからホテル予約までのオンライン化とコールセンターの充実を図り、ネット経由の販売が大きく伸びる結果となりました。また、顧客のニーズに応え、海外各地の最新の情報をいち早く発信することを目的としたブログサイト「旅プロ」の運営を開始いたしました。こうした営業施策により、取扱人数において業界全般の伸びを上回り、9ヶ月累計では前年同期比10.3%増と大きく伸ばすことができました。

このような営業展開の結果、旅行事業における売上高は2,248億55百万円、営業利益42億38百万円と前年同期を上回ることができました。

ホテル事業においては、オーストラリアの好調な経済状況が続いており、また客室の高稼働率を維持させたことに加え、平成17年9月にオーストラリア・ブリスベンに新たにホテルを取得した結果、売上高12億16百万円、営業利益1億65百万円と前年同期を上回ることができました。

以上の結果、当第3四半期の連結業績は売上高2,260億53百万円、営業利益26億63百万円、経常利益33億70百万円と好調に推移いたしました。

なお、四半期純利益は19億52百万円となり、前年同期比4億58百万円の減少となりました。これは前第3四半期において、固定資産売却益14億74百万円（東京都中央区銀座の土地・建物の売却益）の計上があったことによります。

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

（財政状態の変動状況）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比し227億88百万円増加し、1,037億17百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加（前期末比121億58百万円増）、旅行前払金の増加（前期末比75億17百万円増）によるものです。

また、当第3四半期連結会計期間末における少数株主持分を含めた純資産は、前連結会計年度末に比し13億11百万円増加し、433億55百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上（19億52百万円）によるものです。

（連結キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末に比べ120億11百万円増の445億68百万円となりました。営業活動におけるキャッシュ・フローは165億5百万円の増加、投資活動によるキャッシュ・フローは41億51百万円の減少、また、財務活動によるキャッシュ・フローは7億28百万円の減少でありました。

各キャッシュ・フローの状況についての詳細は以下のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結会計期間における営業キャッシュ・フローは、165億5百万円の増加となりました。主な増加要因としては、夏のピークシーズンを前にしての取扱高拡大と早めの予約取り込み強化により、旅行前受金が大幅に増加（170億27百万円）したことが挙げられます。その他、税金等調整前四半期純利益（33億63百万円）の計上と仕入債務の増加（44億10百万円）がありました。一方、取扱高拡大による旅行前払金の増加（74億97百万円）、法人税等の支払（16億88百万円）が主な減少要因となりました。

なお、前第3四半期連結会計期間における営業キャッシュ・フローは、110億96百万円の増加でありました。主な増加要因として、税金等調整前四半期純利益（40億25百万円）の計上、取扱高拡大による旅行前受金の増加（127億66百万円）、仕入債務の増加（54億71百万円）が挙げられます。一方、取扱高拡大による売上債権の増加（9億84百万円）及び旅行前払金の増加（48億85百万円）、また、法人税等の支払（35億14百万円）が主な減少要因となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結会計期間における投資キャッシュ・フローは、41億51百万円の減少となりました。主な増加要因としては、HIS-HS九州産交投資事業有限責任組合を通じての九州産業交通ホールディングス株式会社の株式一部売却（4億48百万円）が挙げられます。一方、資金運用を目的とした有価証券・投資有価証券の取得（計17億38百万円）、ホテルウォーターマーク・ブリスベンにおける土地・建物等の取得（12億49百万円）、九州産業交通ホールディングス株式会社への出資（7億33百万円）が主な減少要因となりました。

なお、前第3四半期連結会計期間における投資キャッシュ・フローは、18億33百万円の減少でありました。これは、当社の所有する東京都中央区の土地・建物売却による収入（38億8百万円）を、資金運用を目的とした有価証券・投資有価証券の取得（計43億35百万円）、有形・無形固定資産の取得（8億37百万円）等による支出が上回ったことによります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結会計期間における財務キャッシュ・フローは、7億28百万円の減少となりました。これは、主に当社における配当金の支払（5億84百万円）及び子会社における借入金の返済（1億5百万円）によるものです。

なお、前第3四半期連結会計期間における財務キャッシュ・フローは、6億4百万円の減少でありました。これは主に、当社における配当金の支払（5億1百万円）及び自己株式の取得（28百万円）によるものです。

〔業績予想に関する定性的情報等〕

当第3四半期における業績は、概ね計画どおりに推移しており、平成18年6月19日に発表いたしました通期の業績予想の修正はありません。

2. 連結財務諸表等

(1) 四半期(要約)連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 連結会計期間末 (平成18年7月31日現在)		前第3四半期 連結会計期間末 (平成17年7月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成17年10月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
1. 現金及び預金	45,256		46,482		33,097	
2. 売掛金	3,474		3,654		2,965	
3. 営業未収入金	7,509		6,213		7,810	
4. 有価証券	4,847		3,050		3,149	
5. 繰延税金資産	1,323		1,060		1,320	
6. 旅行前払金	13,451		9,365		5,933	
7. 前払費用	636		607		710	
8. 短期貸付金	364		370		373	
9. 関係会社短期貸付金	44		34		301	
10. その他	1,624		1,436		849	
11. 貸倒引当金	22		71		0	
流動資産合計	78,511	75.7	72,202	78.1	56,511	69.8
固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物	4,769		4,011		4,043	
(2) 器具及び備品	772		892		844	
(3) 土地	1,532		1,148		1,176	
(4) その他	88		92		96	
有形固定資産合計	7,163	6.9	6,145	6.6	6,160	7.6
2. 無形固定資産	1,588	1.5	1,922	2.1	1,691	2.1
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	9,084		4,818		10,583	
(2) 関係会社株式	1,599		2,020		1,134	
(3) 関係会社出資金	27		27		27	
(4) 長期貸付金	496		518		525	
(5) 関係会社長期貸付金	507		7		6	
(6) 長期前払費用	17		19		17	
(7) 差入保証金	4,023		4,021		3,912	
(8) 繰延税金資産	41		455		39	
(9) その他	770		388		406	
(10) 貸倒引当金	113		92		86	
投資その他の資産合計	16,454	15.9	12,185	13.2	16,566	20.5
固定資産合計	25,206	24.3	20,253	21.9	24,418	30.2
資産合計	103,717	100.0	92,455	100.0	80,929	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 連結会計期間末 (平成18年7月31日現在)		前第3四半期 連結会計期間末 (平成17年7月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成17年10月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%
流動負債						
1. 営業未払金及び買掛金	17,537		22,053		12,862	
2. 短期借入金	-		-		41	
3. 一年以内返済予定長期借入金	13		13		13	
4. 未払金	958		1,229		724	
5. 未払費用	1,444		1,428		1,279	
6. 未払法人税等	363		289		691	
7. 未払消費税等	296		152		298	
8. 旅行前受金	35,018		27,953		17,976	
9. 賞与引当金	1,040		894		1,587	
10. 関係会社清算損失引当金	-		-		350	
11. その他	1,980		1,571		1,252	
流動負債合計	58,653	56.6	55,585	60.1	37,077	45.8
固定負債						
1. 長期借入金	179		235		234	
2. 繰延税金負債	13		16		163	
3. 退職給付引当金	1,019		914		937	
4. 役員退職慰労引当金	426		397		411	
5. その他	70		69		62	
固定負債合計	1,708	1.6	1,633	1.8	1,809	2.3
負債合計	60,362	58.2	57,219	61.9	38,886	48.1
(少数株主持分)						
少数株主持分	-	-	961	1.0	834	1.0
(資本の部)						
資本金	-	-	6,882	7.5	6,882	8.5
資本剰余金	-	-	7,782	8.4	7,782	9.6
利益剰余金	-	-	19,673	21.3	25,396	31.4
その他有価証券評価差額金	-	-	14	0.0	945	1.2
為替換算調整勘定	-	-	762	0.8	1,045	1.3
自己株式	-	-	839	0.9	842	1.1
資本合計	-	-	34,274	37.1	41,209	50.9
負債、少数株主持分及び資本合計	-	-	92,455	100.0	80,929	100.0
(純資産の部)						
株主資本						
1. 資本金	6,882		-		-	
2. 資本剰余金	7,782		-		-	
3. 利益剰余金	26,616		-		-	
4. 自己株式	855		-		-	
株主資本合計	40,425	39.0	-	-	-	-
評価・換算差額等						
1. その他有価証券評価差額金	723		-		-	
2. 繰延ヘッジ損益	2		-		-	
3. 為替換算調整勘定	1,391		-		-	
評価・換算差額等合計	2,117	2.0	-	-	-	-
少数株主持分	812	0.8	-	-	-	-
純資産合計	43,355	41.8	-	-	-	-
負債及び純資産合計	103,717	100.0	-	-	-	-

(2) 四半期(要約)連結損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 連結会計期間 〔自平成17年11月1日 至平成18年7月31日〕		前第3四半期 連結会計期間 〔自平成16年11月1日 至平成17年7月31日〕		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 〔自平成16年11月1日 至平成17年10月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
売上高	226,053	100.0	198,021	100.0	290,593	100.0
売上原価	192,278	85.1	166,729	84.2	245,512	84.5
売上総利益	33,775	14.9	31,291	15.8	45,081	15.5
販売費及び一般管理費	31,112	13.7	29,657	15.0	39,607	13.6
営業利益	2,663	1.2	1,633	0.8	5,473	1.9
営業外収益	772	0.3	709	0.4	1,052	0.3
営業外費用	65	0.0	30	0.0	42	0.0
経常利益	3,370	1.5	2,313	1.2	6,483	2.2
特別利益	127	0.1	2,226	1.1	2,645	0.9
特別損失	133	0.1	514	0.3	1,011	0.3
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,363	1.5	4,025	2.0	8,117	2.8
法人税、住民税及び事業税	1,330	0.6	1,563	0.8	2,054	0.7
過年度法人税等	3	0.0	1	0.0	2	0.0
法人税等調整額	1	0.0	5	0.0	326	0.1
少数株主利益	79	0.0	43	0.0	51	0.0
四半期(当期)純利益	1,952	0.9	2,411	1.2	6,340	2.2

(3) 四半期(要約)連結剰余金計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 連結会計期間 〔自平成17年11月1日 至平成18年7月31日〕		前第3四半期 連結会計期間 〔自平成16年11月1日 至平成17年7月31日〕		前連結会計年度の 要約連結剰余金計算書 〔自平成16年11月1日 至平成17年10月31日〕	
	金 額		金 額		金 額	
(資本剰余金の部)						
資本剰余金期首残高		-		7,778		7,778
資本剰余金増加高						
1. 自己株式処分差益	-	-	3	3	3	3
資本剰余金四半期末(期末)残高		-		7,782		7,782
(利益剰余金の部)						
利益剰余金期首残高		-		17,793		17,793
利益剰余金増加高						
1. 四半期(当期)純利益	-		2,411		6,340	
2. 連結子会社の減少に よる剰余金増加高	-		-		296	
3. 持分法適用会社の減少に よる剰余金増加高	-	-	-	2,411	1,497	8,134
利益剰余金減少高						
1. 配当金	-		501		501	
2. 役員賞与	-	-	29	530	29	530
利益剰余金四半期末(期末)残高		-		19,673		25,396

(4) 四半期連結資本等変動計算書

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主 資本 合計
期首残高	6,882	7,782	25,396	842	39,218
当四半期変動額					
剰余金の配当			584		584
役員賞与			34		34
四半期純利益			1,952		1,952
連結子会社増加に伴う増加額			31		31
連結子会社増加に伴う減少額			144		144
自己株式の取得				12	12
自己株式の処分		0		0	0
株主資本以外の項目の 当四半期変動額（純額）					-
当四半期変動額合計	-	0	1,219	12	1,206
当四半期末残高	6,882	7,782	26,616	855	40,425

(単位：百万円)

	評価・換算差額等				少数 株主 持分	純資産合計
	その他 有価証 券評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換 算調整 勘定	評価・ 換算 差額等 合計		
期首残高	945	-	1,045	1,990	834	42,043
当四半期変動額						
剰余金の配当				-		584
役員賞与				-		34
四半期純利益				-		1,952
連結子会社増加に伴う増加額			12	12		43
連結子会社増加に伴う減少額				-		144
自己株式の取得				-		12
自己株式の処分				-		0
株主資本以外の項目の 当四半期変動額（純額）	221	2	333	114	21	92
当四半期変動額合計	221	2	346	126	21	1,311
当四半期末残高	723	2	1,391	2,117	812	43,355

(5) 四半期(要約)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 連結会計期間 〔自平成17年11月1日〕 〔至平成18年7月31日〕	前第3四半期 連結会計期間 〔自平成16年11月1日〕 〔至平成17年7月31日〕	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書 〔自平成16年11月1日〕 〔至平成17年10月31日〕
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,363	4,025	8,117
減価償却費	866	865	1,186
連結調整勘定償却	51	522	599
貸倒引当金の増加(減少)額	48	1	78
賞与引当金の増加(減少)額	549	560	131
退職給付引当金の増加額	80	63	98
役員退職慰労引当金の増加額	15	50	64
関係会社清算損失引当金の増加額	-	-	350
受取利息及び受取配当金	303	196	304
持分法による投資利益	20	257	254
為替差益	2	49	80
支払利息	7	5	8
有価証券売却益	-	-	1
投資有価証券売却益	37	11	11
持分変動利益	-	723	1,116
関係会社株式売却益	49	-	-
有価証券償還損	-	442	442
投資有価証券売却損	2	-	7
投資有価証券評価損	3	27	31
有形固定資産売却益	12	1,475	1,499
有形固定資産売却損	16	2	2
有形固定資産除却損	17	20	66
減損損失	74	-	-
その他特別損失(特別利益)	29	6	10
売上債権の増加額	34	984	1,753
旅行前払金の増加額	7,497	4,885	1,467
その他資産の増加額	567	959	576
仕入債務の増加(減少)額	4,410	5,471	3,698
未払消費税等の増加(減少)額	6	401	258
未払費用の増加(減少)額	155	138	20
旅行前受金の増加額	17,027	12,766	2,801
その他負債の増加(減少)額	1,023	539	112
繰延ヘッジ損益の減少額	2	-	-
役員賞与の支払額	37	31	31
小 計	17,921	14,409	2,652
利息及び配当金の受取額	279	207	343
利息の支払額	7	5	7
法人税等の支払額	1,688	3,514	3,592
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,505	11,096	603

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 連結会計期間 〔自平成17年11月1日 至平成18年7月31日〕	前第3四半期 連結会計期間 〔自平成16年11月1日 至平成17年7月31日〕	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書 〔自平成16年11月1日 至平成17年10月31日〕
	金 額	金 額	金 額
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	3,349	3,531	4,186
定期預金の解約による収入	2,865	2,263	3,402
有価証券の取得による支出	145	402	403
有価証券の売却による収入	-	-	1
有価証券の償還による収入	750	580	580
有形・無形固定資産の取得による支出	1,882	837	1,130
有形・無形固定資産の売却による収入	32	3,816	3,844
投資有価証券の取得による支出	1,592	3,933	4,412
関係会社株式等の取得による支出	1,037	18	1,071
少数株主からの株式取得による支出	43	42	130
投資有価証券の売却による収入	328	292	293
投資有価証券の償還による収入	116	183	183
関係会社株式等の売却による収入	459	2	2
貸付による支出	519	9	10
貸付金の回収による収入	43	42	50
営業の譲受による支出	34	-	-
保証金の差入による支出	503	598	708
保証金の回収による収入	370	354	497
その他投資の減少(増加)額	8	5	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,151	1,833	3,202
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入による収入	1	98	140
短期借入金の返済による支出	46	197	197
長期借入による収入	-	42	44
長期借入金の返済による支出	59	9	13
配当金の支払額	584	501	501
少数株主への配当金の支払額	26	15	15
自己株式の取得による支出	12	28	31
自己株式の処分による収入	0	5	6
財務活動によるキャッシュ・フロー	728	604	567
現金及び現金同等物に係る換算差額	305	163	25
現金及び現金同等物の増加(減少)額	11,931	8,494	4,399
現金及び現金同等物の期首残高	32,557	37,003	37,003
連結子会社増加による現金及び現金同等物の期首残高	79	-	-
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	-	46
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	44,568	45,497	32,557

3. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期連結会計期間（自平成17年11月1日至平成18年7月31日）

（単位：百万円）

	旅行事業	ホテル事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	224,855	1,180	18	226,053	-	226,053
(2) 仕入間の内部売上高又は振替高	-	36	-	36	36	-
計	224,855	1,216	18	226,090	36	226,053
営業費用	220,616	1,051	0	221,668	1,721	223,390
営業利益	4,238	165	17	4,421	1,757	2,663

前第3四半期連結会計期間（自平成16年11月1日至平成17年7月31日）

（単位：百万円）

	旅行事業	ホテル事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	197,044	938	38	198,021	-	198,021
(2) 仕入間の内部売上高又は振替高	-	13	3	17	17	-
計	197,044	952	41	198,038	17	198,021
営業費用	193,718	893	11	194,623	1,763	196,387
営業利益	3,326	58	30	3,415	1,781	1,633

前連結会計年度（自平成16年11月1日至平成17年10月31日）

（単位：百万円）

	旅行事業	ホテル事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	289,302	1,246	44	290,593	-	290,593
(2) 仕入間の内部売上高又は振替高	-	18	3	21	21	-
計	289,302	1,264	47	290,615	21	290,593
営業費用	281,537	1,235	11	282,784	2,335	285,120
営業利益	7,764	29	36	7,830	2,356	5,473

(注) 事業区分の方法及び各事業の主な事業内容に変更はありません。

当第3四半期連結会計期間、前第3四半期連結会計期間及び前連結会計年度における営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額はそれぞれ1,757百万円、1,781百万円及び2,356百万円であり、その内容は親会社の本社の管理部門に係る費用であります。

[所在地別セグメント情報]

当第3半期連結会計期間(自平成17年11月1日至平成18年7月31日)

(単位:百万円)

	日本	アメリカ	アジア オセアニア	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連 結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	209,759	5,678	6,635	3,979	226,053	-	226,053
(2) 仕入間の内部売上高又は振替高	18	9,958	7,582	2,629	20,189	20,189	-
計	209,778	15,636	14,218	6,609	246,243	20,189	226,053
営業費用	206,626	15,170	13,713	6,311	241,822	18,431	223,390
営業利益	3,151	466	504	297	4,421	1,757	2,663

前第3四半期連結会計期間(自平成16年11月1日至平成17年7月31日)

(単位:百万円)

	日本	アメリカ	アジア オーストラリア	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連 結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	184,405	4,697	5,665	3,253	198,021	-	198,021
(2) 仕入間の内部売上高又は振替高	5	8,767	6,030	2,754	17,557	17,557	-
計	184,410	13,464	11,695	6,007	215,578	17,557	198,021
営業費用	182,134	12,982	11,344	5,701	212,163	15,776	196,387
営業利益	2,276	482	350	306	3,415	1,781	1,633

前連結会計年度(自平成16年11月1日至平成17年10月31日)

(単位:百万円)

	日本	アメリカ	アジア オーストラリア	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連 結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	274,163	5,900	6,320	4,208	290,593	-	290,593
(2) 仕入間の内部売上高又は振替高	9	12,963	9,093	3,906	25,972	25,972	-
計	274,173	18,863	15,414	8,115	316,566	25,972	290,593
営業費用	267,474	18,341	15,162	7,757	308,736	23,616	285,120
営業利益	6,698	521	252	357	7,830	2,356	5,473

(注) 所在地区分の表示方法の変更

当期より、新たに連結範囲に加えたフィジー諸島共和国所在のHIS (FIJI) LIMITEDを「アジア・オーストラリア」セグメントに含めました。これに伴い、当該セグメントの表示を「アジア・オーストラリア」から「アジア・オセアニア」に変更いたしました。

当第3四半期連結会計期間、前第3四半期連結会計期間及び前連結会計年度における営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額はそれぞれ1,757百万円、1,781百万円及び2,356百万円であり、その内容は親会社の本社の管理部門に係る費用であります。

4. 販売状況

(1) 事業の種類別売上高及び営業利益

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間 〔自平成17年11月1日〕 〔至平成18年7月31日〕			前第3四半期連結会計期間 〔自平成16年11月1日〕 〔至平成17年7月31日〕			売上高 増減比 (%)	営業利益 増減比 (%)	前連結会計年度 〔自平成16年11月1日〕 〔至平成17年10月31日〕		
	売上高		営業利益	売上高		営業利益			売上高		営業利益
	金額	構成比 (%)	金額	金額	構成比 (%)	金額			金額	構成比 (%)	金額
旅行事業	224,855	99.5	4,238	197,044	99.5	3,326	14.1	27.4	289,302	99.6	7,764
ホテル事業	1,216	0.5	165	952	0.5	58	27.8	183.5	1,264	0.4	29
その他の事業	18	0.0	17	41	0.0	30	56.9	42.8	47	0.0	36
計	226,090	100.0	4,421	198,038	100.0	3,415	14.2	29.5	290,615	100.0	7,830
消去又は全社	36	0.0	1,757	17	0.0	1,781	-	-	21	0.0	2,356
連結	226,053	100.0	2,663	198,021	100.0	1,633	14.2	63.0	290,593	100.0	5,473

(2) 所在地別売上高及び営業利益

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間 〔自平成17年11月1日〕 〔至平成18年7月31日〕			前第3四半期連結会計期間 〔自平成16年11月1日〕 〔至平成17年7月31日〕			売上高 増減比 (%)	営業利益 増減比 (%)	前連結会計年度 〔自平成16年11月1日〕 〔至平成17年10月31日〕		
	売上高		営業利益	売上高		営業利益			売上高		営業利益
	金額	構成比 (%)	金額	金額	構成比 (%)	金額			金額	構成比 (%)	金額
日本	209,778	92.8	3,151	184,410	93.1	2,276	13.8	38.5	274,173	94.3	6,698
アメリカ	15,636	6.9	466	13,464	6.8	482	16.1	3.2	18,863	6.5	521
アジア・オセアニア	14,218	6.3	504	11,695	5.9	350	21.6	43.9	15,414	5.3	252
ヨーロッパ	6,609	2.9	297	6,007	3.1	306	10.0	2.6	8,115	2.8	357
計	246,243	108.9	4,421	215,578	108.9	3,415	14.2	29.5	316,566	108.9	7,830
消去又は全社	20,189	8.9	1,757	17,557	8.9	1,781	-	-	25,972	8.9	2,356
連結	226,053	100.0	2,663	198,021	100.0	1,633	14.2	63.0	290,593	100.0	5,473

(注) 所在地区分の表示方法の変更

当期より、新たに連結範囲に加えたフィジー諸島共和国所在のHIS (FIJI) LIMITEDを「アジア・オーストラリア」セグメントに含めました。これに伴い、当該セグメントの表示を「アジア・オーストラリア」から「アジア・オセアニア」に変更いたしました。